

国際ロータリー第2570地区

# 行田ロータリークラブ

RI会長：グレン E. エステス シニア / ガバナー：橋田 弥寿男

会長：黒淵陽夫 / 幹事：島崎政敏

例会日：木曜日

午後12時30分開会

会 場：アドバンテスト

行田クラブハウス

クラブ会報委員会

委員長：中島捷二 / 副委員長：境野登章

委員：岡田則之、島田修、反町清

大谷浩一、山本栄治

第1916回 例会 [場所：みらい] (3月17日)

2004～05 国際ロータリーのテーマ

「ロータリーを祝おう」



CELEBRATE  
ROTARY

100 Years

## 来訪者のご紹介

卓話講師 金子誠三 先生

白河RC 草野好夫 会長  
新妻真孝 幹事  
鈴木邦典 パスト会長

日台RC青年交流事業研修会参加者  
森島久美子さん

## 会長挨拶 黒淵陽夫 会長



みなさん今日は！「暑さ寒さも彼岸まで」と昔から言われておりますが、ここ数日暖かい日と寒い日が交互にやってきており、春もすぐそこまで来ている感じが致します。寒い冬の間我慢していた草や木の芽も、だいぶ大きくなってきてもう少しで咲いて皆さんの目を楽しませてくれると思います。

毎年植えております私の家の庭のチューリップも、だんだん大きくなってきており、後何日かすると色とりどりの花が咲くと思うと楽しみであります。

今日、臨時の理事会を開かせていただき親睦旅行の日程等の変更をご審議して頂きました。詳しくは幹事または各委員長さんから報告があると思います。

皆様に、よいご報告があります。当クラブの渡辺栄一パスト会長が小池ガバナー年度の時に、「超我の奉仕賞」をRIから頂いたことは皆様ご存知のことだと思っております。しかし受賞してから正式に地区大会等で全会員に披露される事が無かったわけですが、このたび深谷で行われる地区大会の中で披露される

ことになりました。次年度のRIテーマが「超我の奉仕」という事もある、大変良い時に決定したなと思います。

2570地区では過去に3名の方が受賞しております。坂戸ロータリークラブの田中一郎パストガバナー、深谷ロータリークラブの福島良治(よしはる)パストガバナー、そして行田ロータリークラブの渡辺栄一パスト会長であります。

1月末で2129名の会員の方がいらっしゃる中でたった3名しか受賞していない賞であり、大変意義ある名誉な賞であります。4月16日、17日の地区大会には大勢して渡辺さんの受賞を祝ってあげたいとおもいます。皆様のご協力を、お願いいたします。

さて、今日は白河ロータリークラブとの交換卓話の日であります。白河ロータリークラブの草野好夫会長様、新妻真孝幹事様、鈴木邦典パスト会長様、本日卓話をしていただける金子誠三(せいぞう)先生の皆様、遠路を大変ご苦労様でありました。卓話をお願いしております金子先生のご紹介は、後程講師紹介のところでご紹介して頂きたいと思っております。

白河ロータリークラブさんとは、1999年5月20日に姉妹クラブとなって以来、本当にお互いにより交流をさせていただいており、私どもも大変感謝申し上げます。100周年記念行事の松尾芭蕉像の建立事業も、本日おいで頂いております鈴木パスト会長を中心に本当に素晴らしいものであります。さすが白河ロータリークラブと大変感激して帰ってまいりました。これからもこの姉妹クラブの関係をさらに充実したものにしていきたいと思っております。会員の皆さんにも宜しくお願い致します。

ポールハリスフェロー賞  
山田晃会員(6回目)



## 「松平、阿部家藩士あれこれ」

## 卓話講師紹介（渡辺栄一 会員）

行田RCと白河RCが姉妹クラブになり、7年を経過する事となりました。その間、相互に交流を深め、交換卓話も数多くなされました。

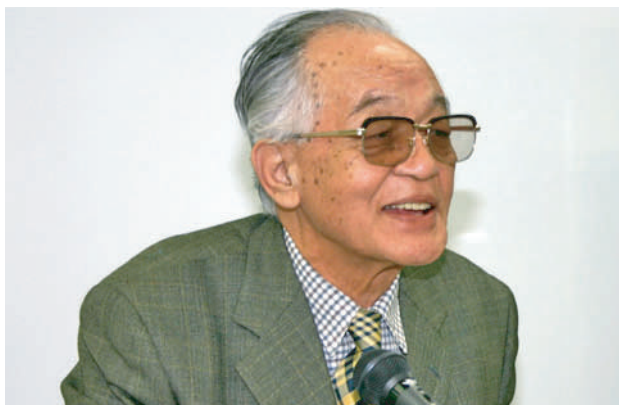
今回は交換卓話として、白河RCより金子誠三先生をお迎えする事になりました。

金子先生はRC会員では無いのですが、RC活動の良い理解者であります。白河RCの100周年記念事業の芭蕉像建立に於いてもご指導を頂いた郷土史家であります。

その経歴を申し上げますと、昭和2年福島県白河市に出生され、白河中学、早稲田大学文学部を卒業され、教職に就き福島県立白河女子高等学校教頭を最後に退職し、現在、白河市文化財保護審議会会長をなされています。

著書に「地方局地鉄道の変貌・白棚鉄道の場合」「白河馬誌」「白河市史・下巻」「白河の関」「歴史の風景・白河こんじゃく」、また編書に「写真集一明治大正昭和和白河」等があります。

行田、白河、相互の歴史文化を理解しあう事が交流をより深めるものと確信します。



私事ですが、行田という地名は昔から知っていました。行田と同じ様に白河は足袋屋さんの多い処でして、白河の足袋は「鷹匠足袋」と呼ばれ、昔、武将が鷹狩りの時に使用した由来からの名前であると言われていています。行田から足袋職人を招来して技術を学んだと言われていています。

白河におけるたび生産の最盛期は100万足と言われ、北海道や樺太がそのマーケットでありました。白河は東北地方における足袋製造第一位の町でした。その後、ゴム底の足袋が出てきたりして衰退しましたが、昭和天皇が植物採集の時に白河の足袋を履かれて、少しばかり復興の兆しを持って今日に到っております。

また、私の学生時代に読んだ田山花袋の小説「田舎教師」の中で羽生、熊谷の名前を知る事が出来、忍の行田という名称が強く記憶に残りました。

由来理屈はともかくとして、詮索する必要も無い程チャーミングで素晴らしい名前が忍の行田であります。

行田と白河の関係は、阿部藩のお国替えにあると言えます。忍（行田）は十万石で白河は十五万石の禄高でありましたが、江戸に近く利根川を中心とす

る水運の便が良い行田と、江戸から遠く離れ鬼怒川上流まで陸運に頼らなければならない白河とでは禄高の多少は関係なく、阿部藩にとっても難儀なお国替えであったと言えます。

お国替えと言いますが、1つは素取替えの国替え、2つはトライアングル形移動（三方領地替え）、3つはドミノ形移動（国替え）の3種類ありまして白河藩は、この3つのお国替えを体験しています。

桑名、忍、白河の場合は三方領地替えの、トライアングル形移動であったと言う事ができます。

お国替えとは大変な事業で、半分位の人達が移動する事となります。白河藩は幕末時代には町屋千軒、家中（武家）千軒と言われる規模でした。江戸幕府の親藩大名は、おおよそ姫路、山形、宇都宮、白河付近を回る国替えでありました。

白河RCで芭蕉像を100周年記念事業として建立なされましたが、昭和期に曾良の日記が発見されました。その中で「…大野半治へ案内シテ通ル…」とあり、大野半治なる人物は白河藩士で450石取りの物頭にして、3年後に脱藩したことが分かっています。（これは金子先生が行田に来て奥平家の資料の中から発見された事実であります。）

芭蕉と曾良は大野半治に案内されて白河城の内部に入ったという事で、芭蕉と曾良は城郭内部にどのような理由で入れたかは不明ですが、曾良は幕府の巡見使の随行員であり、当時の白河藩は忠弘の息子である清照が病弱であり孫の忠雅に家督を譲る状態で白河騒動（後継問題）の只中にあり、秘密の使命を持っていたのではないかと考えられます。

芭蕉については伊賀の忍者説がありますが、それは学術的にはナンセンスな物であります。

「奥平家行く処に天祥寺あり」と言われましたが、行田にも白河にも天祥寺があり、清照の墓は白河の天祥寺跡にあります。天祥寺は行田と白河をつなぐ象徴的な文化遺産であります。芭蕉が白河で読まれた句に「関守の宿を水鶏にとをふもの」がありますが、当時、白河に何云なる俳人がおられ、芭蕉は風流の関守たる何云に会う事も、話し合う事も出来なかった事を非常に残念に思われた。後に芭蕉から、何云にあてた手紙（出光図書館にある）から分かります。（金子先生の調査で何云は中島氏であることが分かっている。）

「阿部家家臣先祖書一江戸組」の中で、阿部家の家臣に新撰組で有名な沖田総司の先祖の名前が出ております。ある説によりますと沖田総司は忍なまり（行田弁）の言葉を使われたとありますが、確かではありません。

酒巻古墳群から出土した人物埴輪に、ふんどしをした埴輪（力士像）がありますが、この類の埴輪は全国で七ヶ所から出土されており、特に酒巻出土の埴輪は例外中の例外で着衣している貴重な埴輪でありまして、他の埴輪は皆、裸のものであります。

白河市内からも、泉崎古墳と原山古墳群から人物埴輪を出土しております。原山古墳群出土の物と長瀬にある秩父博物館所蔵（行田に在った物かも？）の物と極めて類似した物であります。

白河夜船なる言葉がありますが、昼寝する事無く御清聴頂きまして、ありがとうございました。

## 挨拶 白河RC 草野好夫 会長



金子先生は2時間でも3時間でもお話する事ができる人でして、もう少し時間を頂きたかったのですが、後のお楽しみと言う事で了解して頂きたいと思えます。

私の会長任期も残す事3ヶ月となりましたが、行田RCさんとの交流は3月のゴルフ大会、4月の卓話交換会、(黒淵会長に白河に来て頂いての)6月の児童交流会と色々な行事もありますので、宜しくお願い致します。

## 幹事報告 島崎政敏 幹事



①本日臨時理事会が開かれ下記の事項が承認されました。

1. 100周年記念事業「ピアノと朗読を楽しむつどい」企画案
2. 親睦旅行日程を5月19日、20日に変更
3. 地区大会登録者数を55名から全員に変更

②次回例会の案内

日時 3月24日、午後6時30分より  
会場 商工センター202号室  
テーマ 「死生学を学ぶ」

盛徳寺住職、中島捷二会員の講話をお聞きください。

③本日おいでの白河クラブさんから手土産として、清酒せんこまを3本と、大量の餅菓子を頂戴いたしました。

## 出席報告

正会員数	78名	●	メイクアップ	1名
本日の出席者	42名	●	出席率	55.13%

## 委員会報告

### 親睦委員会 植田副委員長



4月7日(木)6:00からISMに於いて1月から6月までの人達の結婚祝を開催致します。出欠の連絡を早めに御願致します。

### 100周年記念事業委員会 渡辺委員長



5月28日(土)みらい文化ホールに於いて、渡辺雄一氏と平野啓子氏とのピアノと朗読を楽しむ集い(仮称)を開催致します。RC100周年記念事業の一環として、行田RCの活動を広く知って頂く事のアピールと読書推進運動の啓蒙をその目的としています。イベント開催に於きましては、全会員皆様の一層の御支援を頂く事を御願ひ申し上げます。

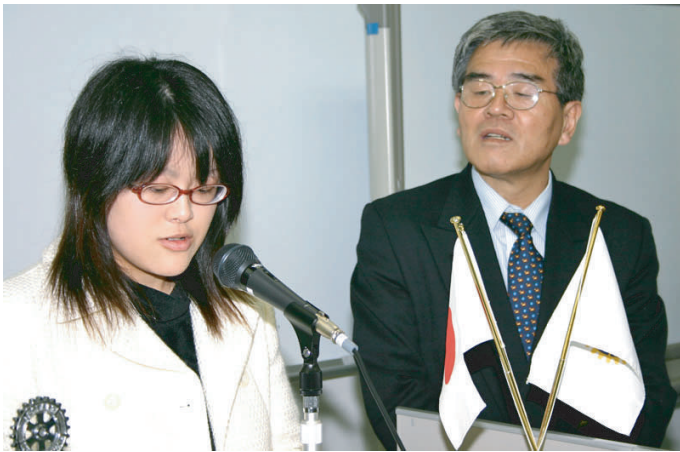
### 日台RC青年交流事業研修

#### 参加報告と御礼挨拶 森島久美子さん

御報告が遅くなり申し訳ありませんでした。私にとっては、この日台RC青年交流研修は初めての海外渡航で、パスポートの手続きなど分からない事が多く母親も大変心配するような状態でしたが、台湾に着いてみると台湾の人達はとても明るい性格で親切な人が多く、片言の日本語で会話もしてくれて私の不安な気持ちを取り除く事ができました。

台湾の人達は日常会話が中国語であります。ほとんどの人が英会話が出来て、台湾RCの人達はとも日本語が堪能でした。

私は学校で10年近く英語を学びましたが、英会話を必要とする機会がなかったものですから、今回台湾での研修参加に於いて英会話を習得しなければ(次頁へつづく)



いけないという強い目的意識を持つ事ができました。現在の国際社会に於いて言語能力の必要性を痛感致しました。

台湾RCの人達は規定のプログラムの他に自由時間も取り入れてくれ、現在の台湾の青年たちの考え方や生き方、また台湾の実情をよりよく理解してほしいとの配慮からカラオケなどにも連れて行ってくれました。

お互いを理解するためには努力する事が大切で、この日台RC青年交流研修で得た物を自分のこれか

らの生活の中で活かしていく事が大切であると思いました。

今回、黒淵会長や山田さんをはじめとして渡航手続きに御骨折り頂いた役員の皆様、また行田RCの皆様方に深く御礼を申し上げます。

#### 森島明文会員挨拶

今回、私の娘が日台RC青年交流事業研修会に参加させて頂き、また行田RCの皆様方に多大なる御支援を頂きました事を感謝申し上げます。今回は日本人20名、台湾人20名、合計40名の参加者を得て、特に山田晃姉妹クラブ委員長の御尽力で行田RC2名枠を4名にして頂き、また現在の日台関係の中で無事安全に青年交流研修会が終了できた事はRCの国際親善の素晴らしさを証明したものであると実感することができました。

我が子が自分に対する目的意識を持ってくれた事、得がたい体験を与えていただいた事に対し親として深く感謝を申し上げますと共に、このような日台RC青年交流事業が将来に良い効果をもたらすものと考えます。このような機会を与えて頂いたRCの役員様、会員一同様に御礼を申し上げます。

## ニコニコ報告

### 白河ロータリークラブ

#### ☆草野会長

今日は大変お世話になります。

#### ☆新妻幹事

本日はお世話になります。又、25日の交流コンペでは宜しく御願ひ致します。

#### ☆鈴木会員

久しぶりに伺いました。金子誠三先生と初めての行田です。宜しく御願ひいたします。

#### ☆黒淵会長

白河ロータリークラブの皆様、ようこそおいで頂きました。金子先生、卓話ありがとうございます。

渡辺さん、「超私の奉仕賞」受賞おめでとうございます。

#### ☆島崎幹事

草野会長様、新妻幹事様、鈴木邦典様、金子誠三先生、森島クミコさん、ようこそおいで下さいました。

#### ☆諸貫会員

白河ロータリークラブの皆様、ありがとうございます。鈴木パスト会長ご無沙汰いたしました。

#### ☆渡辺会員

白河市の金子誠三先生、遠路おこし頂きありがとうございます。

#### ☆永島健雄会員

白河の皆様ようこそ行田へ。

又、鈴木さん25日のゴルフ会楽しみにしております。

#### ☆内山会員

健康管理と趣味で始めた弓道ですが、初段を取得できました。

#### ☆森島会員

過日台湾で行われました青年研修会に参加しました娘が、帰国報告を兼ねてご挨拶に伺いました。宜しく御願ひいたします。

#### ☆小林会員

結婚祝いありがとうございます。

#### ☆武田会員

誕生祝いありがとうございます。

#### ☆古沢勇治会員

白河の皆様、10月は卓話で大変お世話になりました。本日お目にかかることを楽しみにしております。

#### ☆小椋会員

娘の学校の用事で早退いたします。

#### ☆中島会員

今日は彼岸の入りです。先祖の墓参りに行きましょう。

#### ☆白河の皆様、心より歓迎いたします。

佐藤会員、小池英輔会員、山田会員、武笠会員、小山会員、湯本会員、稲垣会員、石渡会員、齊藤会員、鈴木康夫会員、山本憲作会員、清水治雄会員、持田会員、福島会員、横田会員、植田会員、小沢会員、小島会員、大野会員、田山会員、宮内会員、境野会員

合計¥61500

